



「ご指名ありがとうございます
でございます。
いくよです♥
今日はよろしく
お願いします…♥」

「さすがいい格好ですね」

「あ…この制服ですか？
実は娘からコッソリ借りて
きたんですけどちよつと
サイズが小さくて…」



「家族に内緒でこんなお店で働いてるなんて…もしかしてスキモノだったりして…?」

「お嬢さますい誤解なさらなうで…いろいろと事情があつて…その…」

「とてかくお嬢さますい♥」



「失礼します…」

(…はあ…あ♡すごい…♡
とっつても立派なおチンチン…♡)

(あの人もこれくらい
大きかったら…もつと…
ドキドキ)

「…くよちゃん?」

「はいつ?」

「あのおっぱい出したまま
おしゃぶりして欲しいんですけど」

「おっぱいを…?
えと…りよ、両方ですか?」

「はい
丸出しでお願いします…!」

「…分かりました…!」



「ん……ぷ♡
じゅるるっ♡フポッ♡」

「ナナですが

人妻だけあって上手っ……」

「おふ♡シユルルウウ♡
むっちゅう♡ずぞぞお♡」

「その顔めっちゃエロいですよ
もっとよく見せてください」



「あぶっん♡」

（おまん♫あしやぶり♡トケヌ♡
見られるの恥ずかしい♡）

（本当にスキモノだって
思われちゃうかしら……っでっ……）

「あけ♡あけ♡あけ♡あけ♡あけ♡
（どっぴ）のおちゃんぽ好き♡」

「んあ……おの……」

「んっ……?」

「いくよさん オツパイ見せてっ」

「おはす……」

「う……(ゴクッ、ゴクッ……)」

「ん……んぶ……
……ゴクッ……ゴクン……」

(ゴクッ、ゴクッ、ゴクッ、ゴクッ……)

「ん……おは……」

「ん……おは……おは……おは……」

「おは……おは……」



「んく……びくん♡
ちゅっ♡んまっ♡ちゅぱっ♡
ふう……ケブツ♡」

「……たくさん溜まっつてたんですね♡
気持ち良かったですか……?」

「はあ、はあ……はい……」

「……でも、まだ硬いままみたい……♡
すごく元気なオチンポ……♡」

「(ヒソ)……あの……お店には
ナイシヨなんですけどオ……
次は下のオクチでおしやぶり
なんていかがかしら?」

「っ……!?」

「……お客様さえ良ければ……
ですけど……♡♡はあ……はあ……♡♡」

